

SCAクラブラーへのお誘い

恒例の第13回SCAクラブラー
が下記の要領で開催されます。

期日 1991年8月17日(土)～18日(日)

雨天決行(異常気象の時中止)

場所 新潟県十日町市西枯木又

主催 埼玉県サイクリング協会

主管 わかばCC

参加費 協会会員 3,500円

一般 4,000円

集合場所・時間 上越線六日町駅裏公園

(集中サイクリング) 午後3時

日程 17日 15:00～16:30 受付、16:

30 テント設営、18:00～交歓会

18日 6:00 起床・テント撤収 8:00 朝
食、9:00 サイクリング

持ち物 食器、寝具、ライト、地図

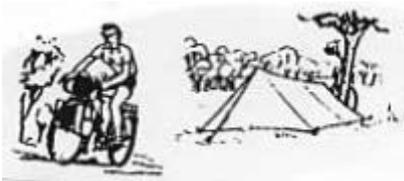
その他各自が必要とするもの。

申込 7月13日までに協会・わかばCC
(藤本・048-887-8420)に申し込む。

問い合わせ 協会あるいはわかばCCま
で

その他 テントは主催側で準備しま
す。詳細は案内をご覧ください。

個人会員の参加も歓迎します。



ファミリーサイクリング終わる

ファミリーサイクリング埼玉県大会
は5月12日(日)、浦和市駒場運動
公園を主会場として開催された。当日
は浦和市レクリエーション大会が併設
され市民をはじめ多数の参加があった。

午前中受付を済ませた参加者は、市
民レクリエーション大会に参加。ジ
ャンケンゲーム、ウル
トラクイズ等に挑戦していた。

12時30分に集合した参加者は開
会式後、パズルラン組とサイクルゲー
ム組に分かれ、まずパズルラン組が見
沼方面に向かった。国昌寺に着き、パ
ズルランがスタート。参加者はパズル
を解きながらサイクリングを楽しんだ。

サイクルゲームは駒場公園グラウンド
で開催された。さすが小学生が多く付
き添いの大人の参加者もかなりあった。
協会で準備した6つの関門を通過でき
た人には合格章(協会で準備したワッ
パン)が渡された。一度で合格できない子
の中には泣き出す子もいた。なんとか宥
めて再度挑戦させ、無事合格章を獲得
させた。

サイクルゲームは子供の多数集まる
場所でゲームを通じて乗車技術の習得
をするには絶好の機会である。

かくしてファミリーサイクリング大
会は盛況の内に終了することができた。

埼玉県サイクリングラリーのご案内

第33回埼玉県サイクリングラリー（SCA ラリー）・ゲームサイクリング（第2回ほしのカップ）が下記の通り開催されます。協会名誉会長故星野清氏追悼の大会ですので、会員多数の参加を希望しています。

期日 平成3年9月29日（日）

集合 谷中湖（渡良瀬第一貯水池）

日程 10:00 集合・受付、10:20 開会式

10:40 スタート（1～3分間隔）、14:30 成績発表・表彰、15:00 解散

内容 ホストをチェックしながら、指定されたコースを走行します。途中にゲームが、組み込まれています。順位は、タイム得点（ゴール後発表ノ設定タイムに近いほど高得点）プラスホストチェック得点＋ゲーム得点の合計により決まります。スタート前にコース図を渡します。

参加資格 読図力があり自分の責任においてサイクリングのできる人。

一般県民で中学生以上の人（但し未成年者は保護者の承諾が必要です）。

参加費 500円（保険代、飲物代他）

クラス 個人の部及びグループの部

グループは5名以内とし小学生含むも可。

表彰 個人の部＝優勝から第3位まで、カップおよびメダルを贈呈します。

カップは持回りとします。

グループ＝優勝から第3位まで、メダルを進呈します。

定員 100名

携行品 筆記具・昼食・保険証・手袋
・国土地理院発行5万分ノ1地図「大宮」

申込 指定申し込み用紙に必要事項を記入して、協会まで申し込んで下さい。

締切 平成3年9月17日（火）

その他 問い合わせは協会まで、尚詳細は9月発送予定の要項をご覧ください。

センチュリーラン埼玉開催

第6回センチュリーラン埼玉91が7月7日（日）、荒川サイクリングコースを主会場として開催される。毎度センチュリーランは盛況で役員（特にリーダーズクラブ）は嬉しい悲鳴をあげている。

新制度になって6回目だが、今回も4・5回と同じコースを使用する。毎回参加の人はコースを熟知しているのでかなり有利と思われるが、最後は気力と体力との戦いになる。

交通マナーを守り事故なく大会が終了することを祈っている。



< J C A ・ 支 部 協 会 >

ブ ロ ッ ク ラ リ ー 案 内

第 2 7 回 関 東 甲 信 越 サ イ ク リ ン グ ラ リ ー 千 葉 県 大 会 が 下 記 の 通 り 開 催 さ れ ま す 。

期 日 平 成 3 年 9 月 1 4 日 (土) ~
1 5 日 (日)

開 会 式 銚 子 水 産 高 校 - ト タ ー

宿 泊 ・ 閉 会 式 ホ テ ル ニ ュ - 大 新

日 程 9 / 1 4 1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0 受 付

1 4 : 0 0 ~ 開 会 式 、 1 4 : 4 5 ~ 1 8 : 3 0

宿 舎 移 動 ・ 入 浴 、 1 8 : 3 0 夕 食 ・ 交 歓 会

9 / 1 5 8 : 4 5 ~ 9 : 1 5 閉 会 式 ・ 散 会

定 員 5 0 0 名

参 加 費 会 員 1 2 , 0 0 0 、 一 般 1 4 , 0 0 0

資 格 各 都 道 府 県 協 会 が 認 め た 者 及 び
サ イ ク リ ン グ 愛 好 家 (自 己 の 責 任 で サ イ ク リ ン グ
の 出 来 る 方) 尚 、 未 成 年 者 は 父 兄 の 承
認 及 び 成 人 の 引 率 を 要 し ま す 。

締 切 平 成 3 年 7 月 7 日 迄 に 申 込 書 に
参 加 料 を 添 えて 所 属 協 会 まで 申 し 込
む 。

そ の 他 参 加 希 望 者 は 申 込 書 が 協 会
に あ り ま す の で ご 連 絡 下 さ い 。

[関 係 団 体]

埼 玉 県 青 年 洋 上 大 学 に つ い て

県 内 に 居 住 す る 中 堅 青 年 を 船 に よ る
共 同 生 活 を 通 じ て 自 己 啓 発 さ せ 、 次 代
を 担 う 青 少 年 活 動 の リ ー ダ ー を 養 成 す
る 埼 玉 県 青 年 洋 上 大 学 が 開 催 さ れ ま す 。

期 日 平 成 3 年 1 1 月 1 7 日 ~ 2 6 日
寄 港 地 中 華 人 民 共 和 国 (上 海 ・ 蘇 州)
使 用 船 舶 お り え ん と び い な す
募 集 人 員 (研 修 生) 3 5 0 名
費 用 負 担 5 万 円

応 募 資 格 (1) 日 本 の 国 籍 を 有 し 、 埼 玉
県 に 居 住 し 、 平 成 3 年 1 1 月 1 日 現
在 、 2 0 歳 以 上 2 8 歳 以 下 (2) 団 体
生 活 、 航 海 生 活 及 び 陸 上 活 動 に 適 応
で き る 者 で 、 健 康 な 者 (3) 地 域 、 職
場 、 青 少 年 団 体 等 に お い て 、 現 に 青
少 年 活 動 を 行 っ て い る 者 、 ま た は 青
少 年 活 動 に 意 欲 的 で 今 後 、 活 発 な 活
動 が で き る 者

応 募 方 法 研 修 生 に 応 募 し よ う と す る
者 は 平 成 3 年 7 月 1 日 ~ 8 月 3 日 ま
で に 協 会 まで 申 し 出 て 下 さ い 。

そ の 他 募 集 に つ い て の 問 い 合 わ せ は
協 会 か 県 青 少 年 課 まで 〒 3 3 6 浦 和 市
高 砂 3 - 1 5 - 1 TEL. 0 4 8 - 8 2 2 - 3 6 7 0

[イ ン フ ォ メ ー シ ョ ン]

中 央 構 造 線 サ イ ク リ ン グ

期 日 8 月 3 日 (土) ~ 4 日 (日)

集 合 高 遠 城 址 公 園 駐 車 場

コ ー ス 1 日 高 遠 長 谷 村 大 鹿 村 (泊)
2 日 大 鹿 村 地 蔵 峠 南 信 濃 村

参 加 費 4 , 5 0 0 円

そ の 他 要 項 が 協 会 に き て い ま す 、
参 加 希 望 者 は ご 連 絡 下 さ い 。

若 月 栄 さ ん 海 外 派 遣 団 員 に 内 定

埼 玉 県 が 主 催 す る 平 成 3 年 度 青 年 海
外 派 遣 の 一 員 と し て 若 月 栄 さ ん (弥 生 俱
楽 部) が 内 定 し ま し た 。 9 月 5 日 ~ 1 6
日 の 1 5 日 間 、 ド イ ツ ・ フ ラ ン ス ・ ル
ク セ ン ブ ル グ ・ ベ ル ギ ー を 訪 問 。 こ れ
ら の 国 の 青 年 と の 交 流 や 施 設 の 見 学 の
他 、 ド イ ツ で は ホ ー ム ス テ ィ が 予 定 さ
れ て い ま す 。

元 気 で 出 発 さ れ 無 事 の 帰 国 を 願 っ て
お り ま す 。

< 雑学アラカルト >

** ジャガイモの話 **

昔のコロケは、ジャガイモ（以下芋に）100%で、大変うまかった記憶が有りますが（実際うまい）この芋、1598年オランダ商人によって日本へ伝わったと言われています。

当時は、ジャワトライモと呼んだものがナマツてジャガイモに成ったもの・馬鈴薯とは中国での呼び方だそう。

日本では、北海道が最大の生産地、川田農場の川田男爵の名から来た男鹿はコロケと丸く、少し長がめのメイクイーンは厚沢部町からとか・

他の種類では、アイダホ・アポロン・カルメン・ゴヤ等々。

原産地はペルーらしく、インカへ遠征したスペイン軍が持ち帰り、ヨーロッパ各地に広まりました。

この芋、どの国でも救荒食として普及し、日本でも天明・天保の飢饉の際”お助けイモ”として農民の命を救ったとか。フランスでは、大凶作のとき小麦に代わる食べものを募集し、この時提供されたのが芋。

こんな事からフランス料理やドイツ料理に芋が添えられる様に成ったのかも知れません。

主成分はご存じデンプンですが、ビタミンCもトマト位です。ドイツでは結婚前に200種類の芋料理をマスターするとか・

付け合わせとして用いたり、味噌汁・せん切りいため・きんぴら・ジャーマンポテト等々何でも可能。

春作と秋作が有り、冬を除けば新じ

やがが味わえ、サラダ・コロケ・肉じゃがとオーソドックな物もいけるので酒の友にもどうぞ・

水野 久夫



暑中お見舞い
申し上げます

《事務局だより》

事務局要員（敬称略）

7/28 小海、8/25 原田

9/29 は協会事業の為休み

第3回インターナショナルチャレンジサイクリング<ツール・ド・秩父>、略語「I C C 9 1」は10月12日(土)～13日(日)、開催を予定しています。要項等は7月下旬にはできあがりますので、参加希望者は協会までご連絡下さい。

協会では青年海外派遣のほか埼玉県青年の船派遣、青少年育成・シラコバト賞等の推薦を行っています。

SCA ニュース NO8 の発行は9月になる予定です。

編集後記

梅雨があけるといよいよ本格的なサイクリングの時期、毎週あちらこちらでイベントが目白押しだ。傾向はマウンテンバイクとロードレース型が主体のようだ。私が提唱している8月8日（自転車2台並んでいる）のサイクリングの日（ヨーロッパのA I T ライ形式をとったサイクリストの祭典）はまだ先のことになりそう。まさに今回のSCAクラブラリーがこの形式のミニチュア判といえよう。